

私の休日～日本の昭和レトロ喫茶店にプリンを食べに行く #j1pt #N5 #N4

動画リンク：<https://youtu.be/5N6mKI4bX5E>

私の休日～日本の昭和レトロ喫茶店にプリンを食べに行く

この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には「ふりがな」があります。後半は少しだけ速く（+20%）なり、漢字に「ふりがな」はありません。学習にお役立てください。

今回は「私の休日」を学びながら、日本語を勉強しましょう。

■自己紹介

私の名前はワンメイリンといいます。
漢字では、王美玲と書きます。
台湾からきました。

私は今、日本の貿易の会社で働いています。
会社の場所は東京です。
日本にきてまだ11ヶ月くらいです。

私は月よう日から金よう日まではたります。
土よう日もたまに仕事をします。1ヶ月でだいたい23日間くらいはたります。

今日は火よう日ですが、今週は土よう日に仕事をするようになったため、めずらしく火よう日がお休みになりました。

いつもの平日は6時半に起きます。
「半」というのは1時間の半分である30分という意味です。
ですので、6時半とは6時30分のことです。

休みの日はアラームをかけずに、平日よりゆっくり起きます。
だいたい7時半くらいに起きることが多いです。

今、7時40分です。
もっとたくさん寝ようかなと思いました。けど、せっかくの休日なので、なんだか少しもったいない気がして起きることにしました。

スマホをみるとLINEに通知が届いていました。LINEというのは友だちや家族と音声通話やビデオ通話を無料で利用できるコミュニケーションアプリです。

日本の人口は1億2,700万人といわれていますが、日本のLINEにとうろくしている人の数は1億人くらいいるそうです。

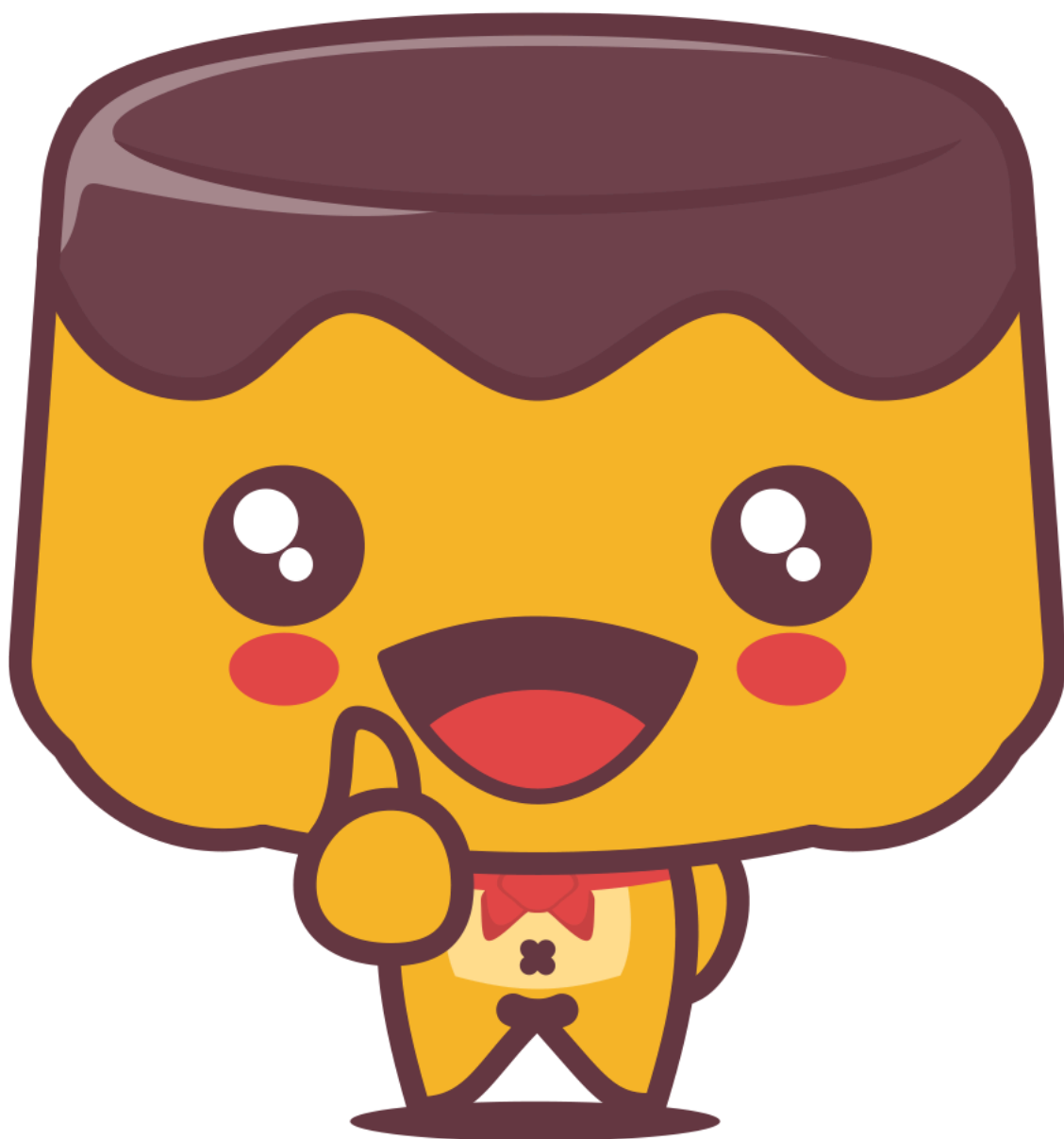
つまり、スマホを持っているほぼすべての日本人がLINEを使っています。

世界には、WhatsApp（ワッツアップ）、Kakao Talk（カカオトーク）、WeChat（微信）などのアプリがたくさんあります。

日本ではそれがLINEなのです。

LINEを見てみると、台湾にいるお母さんからメッセージが届いていました。

メッセージには「台湾のおいしい食材とあなたが好きなおかしを送った」というメッセージとプリンのようなキャラクターが笑っているLINEスタンプでした。



スタンプというのは気持ちを伝えるのにべんりなイラストのことです。

台湾と日本はひこうきでだいたい3時間半くらいかかります。つまり3時間30分です。

そんなに遠くはありませんが、海外に荷物を送ると、けっこう高い送料になります。

そのため、いつも私はお母さんに「送料が高いからあまり送らなくていいよ」と言っています。

けど、お母さんは3ヶ月に1回くらい台湾の食べ物を送ってくれます。

私は小さいころからプリンが大好きなため、お母さんのそのスタンプをみてプリンのことを考えてしまい、プリンが食べたくなくなってしまいました。

平日は朝からプリンのことなんて考えませんが、今日は休日なので、頭の中がリラックスしているようです。

プリンといえば、台湾にいたときから知っていた日本の有名なお店がありました。それは「昭和レトロ」なたいけんができる「ヘッケルン」という日本のきっさてんです。きっさてんとはカフェのことです。

昭和というのは日本の年号です。
今の日本の年号は「令和」で「6年」なので「令和6年」と表現します。

日本の年号は、
令和→平成→昭和
という順に古くなります。

ちなみに、私の出身地である台湾の年号は「民国」で今は民国113年です。

世界共通の西暦で日本の年号をみていくと、

令和は2019年～現在
平成は1989年～2019年
昭和は1926年～1989年

となります。

つまり「昭和レトロ」とは、日本の昭和を感じるような古さのことを意味します。この言葉はほとんどが良い意味で使われますが、たまに古く感じたことをネガティブに表現するために「昭和レトロすぎる」などと言われたりすることもあります。

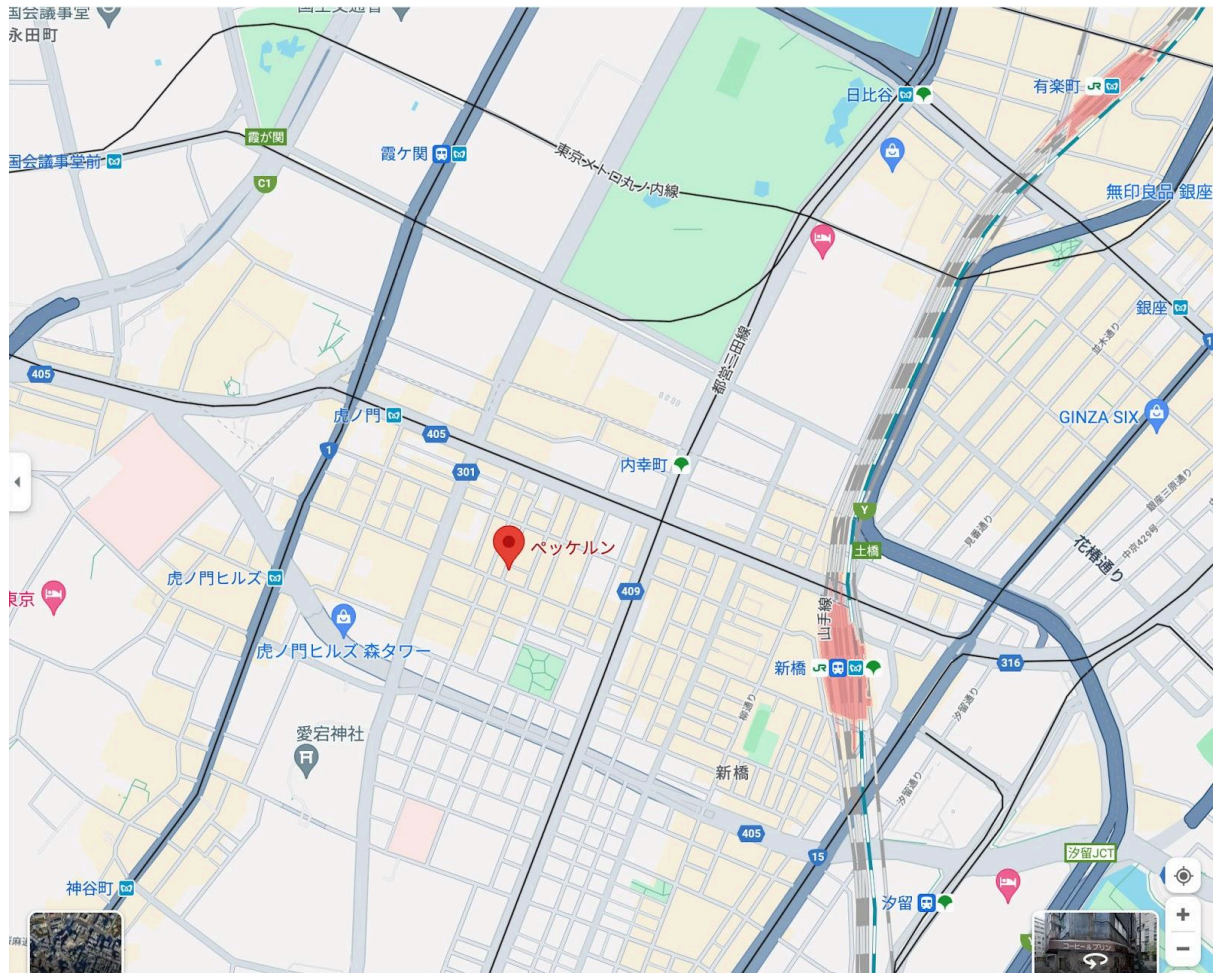
今、海外では、日本のこの「昭和レトロ」が大人気なんです。
そしてこのお店は海外でもとても人気があります。

ヘッケルンは東京の港区というエリアにあります。
私はまだ一度も行ったことはありませんが、今日は休日ですし、そのお店に行ってみたいと思います。
1人で行くのは少しだけ不安ですが、とても楽しみです♪

■お出かけの計画

ヘッケルンというお店の名前や、だいたいの場所は覚えていましたが、詳しい住所や電車の駅などは全然知りません。

まずはGoogleマップでお店の場所を調べてみます。



画像：Google Map

※「画像：Google Map」は画像にのせていますので、そのままお使いください。

ヘッケルンにもっとも近い駅は新橋駅のようです。
私は東京都のとなりである千葉県に住んでいます。
千葉県といっても市川なので川を渡ったらすぐ東京都です。
ちなみに、その川の名前は「江戸川」といいます。
家からもっとも近い駅はJR市川駅です。

電車のアプリで市川駅から新橋駅までどのように行くのか調べてみます。

調べてみると、乗りかえなしで1本で新橋駅まで行くことができます！

市川 → 新橋

6/11(火) 9:29 - 9:53
24分 乗換0回 17.3km
318円 (切符 320円)

IC 切符

ICカード利用時の運賃です。

9:29 JO 24 市川
3番線発

20分
5駅▼ JO JR 総武線快速(大船行)
運賃:新橋まで318円
普通車 15.4km

9:49
1分停車 降車不要 東京

9:50 JO JR 横須賀線(大船行)
普通車 1.9km

9:53 JO 18 地下1番線着
ドア開閉情報詳細

新橋

経路検索 時刻表 地図 運行情報 チケット

このアプリの見方は、

午前9時29分

市川駅の3番線から「総武線快速」という電車の「大船」行きに乗ります。

大船とは、千葉県とははんたいのほうにある神奈川県鎌倉市という場所にある駅のことです。

午前9時49分

東京駅にとうちゃくします。1分後の午前9時50分には東京駅を出ます。

午前9時53分

私の目的地である新橋駅にとうちゃくします。

「降車不要 東京」というのは東京駅を通るけど、東京駅で乗りかえをしなくて良いですよ、という意味です。

千葉県西部 - 東京 鉄道アクセスマップ



東京駅までは「総武線快速」と呼ばれますが、東京駅から先は「横須賀線」という電車の名前に変わります。※電車自体は同じものです

そのため、乗りかえる必要はありませんが、途中で電車の名前が変わるため、わかりやすくこのように表示されます。

しかも、たったの24分しかかかりません。

ヘッケルンの住所を調べたとき、Googleマップに営業時間が表示されていましたが、今日は火요일で問題なくお店は営業してるはずですよ。



〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20-11 安藤ビル1F



土曜日 定休日

日曜日 定休日

月曜日 9時00分～15時00分

火曜日 9時00分～15時00分

水曜日 定休日

木曜日 9時00分～15時00分

金曜日 9時00分～15時00分

1週間のうち、3日お休みがあります。

これは店主がごこうれいのため、体調管理をしながらお店を続けていることが原因だとネットには書かれていました。

電車で片道30分くらいなので、少しのんびり過ごしても3時間か4時間もあれば家に戻って来ることができそうです。

それでは、早速ヘッケルンに向かいましょう。

■私は家を出て電車の駅に向かいます

私の家から市川駅までは歩いて15分くらいです。

台湾では150ccのバイクに乗っていました。バイクがあると、どこに行くのもバイクを使いますが、日本は私にとっての海外。

交通じじょうが違うので海外でバイクや車をうんてんするのは危ないので、絶対にダメだとお母さんから言われています。

だから私は、日本でバイクも車もうんてんしないようにしています。それに、私自身、日本でバイクや車をうんてんする自信がありません。

日本ではバイクに乗らず、歩きと電車、たまにバスを使って生活しています。
平日、仕事がある日はバスで市川駅まで行きますが、今日はお休みなので私の好きな道を通りながらゆっくり駅まで歩いて行きます。



■市川駅に着いて電車で新橋へ向かいます

今日は晴れていて、まだ今の時間はあつくもないので、とても気持ちがいいさんぽになりました。

市川駅に着きました。

私は会社の定期券があるので、切符を買わずにそのまま自動改札で駅へ入ります。

会社の定期は、市川駅から会社の近くの駅までなら何回も使うことができます。

定期券を買うお金は会社が出してくれています。

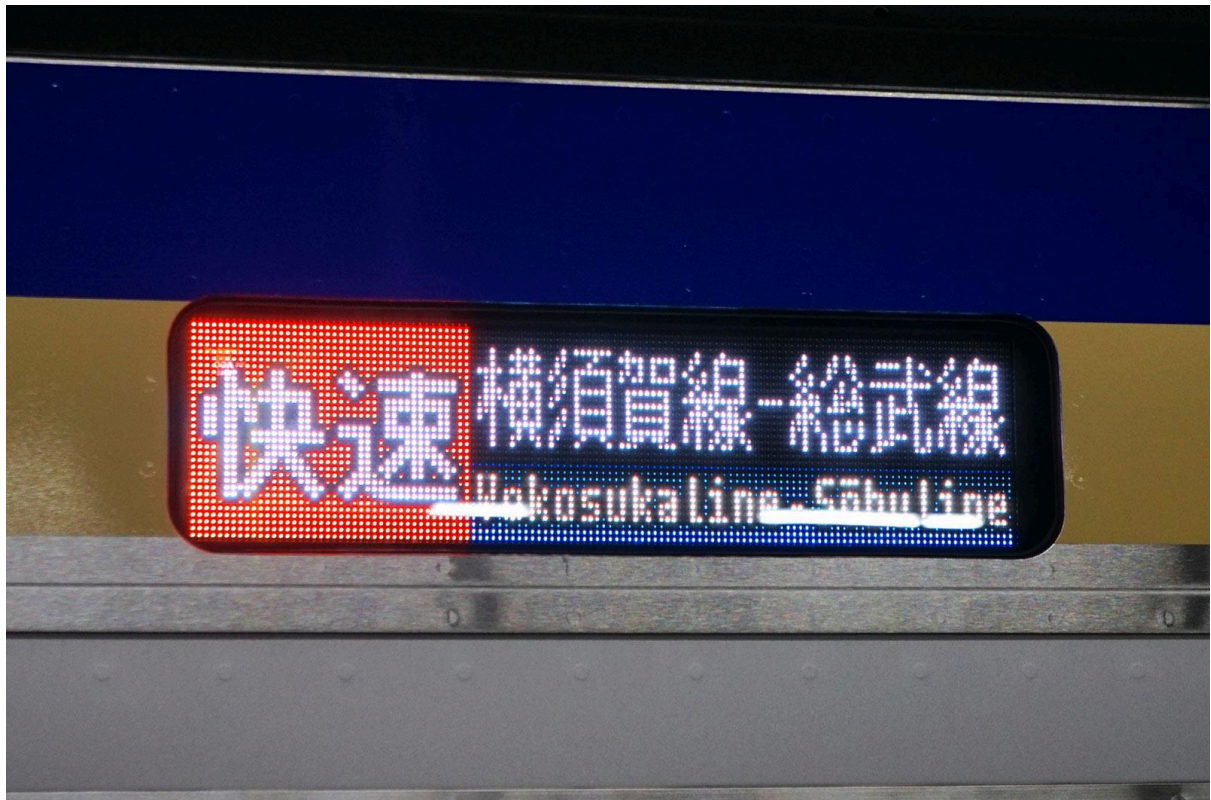
日本にきたばかりのころ、平日のつうきんのために会社を買ってくれた定期券を休日に使ってもいいのか心配になりました。

そのときによく調べて、会社にもかくにんしましたが、定期券は休日に使っても問題がないことがわかりました。

駅に入ったら総武線快速に乗るため、3番線に向かいます。



3番線のホームに着いてから5分くらいで電車が来ました。



時刻表通りの 午前9時29分 です。

これは日本のとてもすごいところの1つです。

ほとんどの場合、時間通りに電車が来ます。

2分以上おくれるだけで駅のスピーカーから「おくれてしまい、申し訳ありません」と、鉄道員の方がみんなにあやまるのです。

このようなすばらしい電車があるため、日本でどこかに行くときはとても計画を立てやすいです。

日本の鉄道関係者のみなさん、本当にいつもありがとうございます。



今、「錦糸町」という駅にとうちゃくしました。

ちょうど私の目の前におそば屋さんがあります。駅にあるこういうおそば屋さんは「立ち食いそば」が多いです。

「立ち食いそば」というのは立ちながらおそばを食べるという意味です。

でも、この写真のお店はイスが見えるので、立って食べるのではなく、座って普通に食べるようです。

お店の入口の右側に見えるきかいは「けんばいき」です。

ここで何を注文するか決めてボタンを押すと金額が表示されます。

そのお金をこのきかいで支払うと券が出てきます。

買った券のことを「食券」といいます。

食券をお店の人にわたすと、1~3分くらいですぐに注文した料理が運ばれてきます。

これは、食事を作るスピードが速いことでもあります。けんばいきで食券を買ったときに、もう作り始めているというのも食事が速く運ばれてくる大きな理由のひとつです。

注文してから食事が出てくるまでとても速いので、日本の忙しいサラリーマンにはよるこぼれているようです。

錦糸町のこのおそば屋さんには行ったことはありませんが、私も会社のどうりょうと1回だけ駅の中にあるおそば屋さんで食べたことがあります。食事が出てくるまでとても速いですし、とてもおいしかったです。

今9時40分くらいです。そのため、ラッシュアワーは過ぎているので電車の中はそれほど人は多くありません。ラッシュアワーの時間帯は、電車の中は動けないくらいにたくさんの方がいます。日本では電車の中にたくさん人がいるとき、リュックを背負っている人は、後ろではなく前でリュックを抱え込むように持ちます。それは、リュックを後ろに背負ったままだと人に当たってしまったりして周りの人にめいわくがかかるからです。

今は6月で夏に向けてだんだん気温も上がっています。日中は30°C近くまで上がるため外はあついです。

「日中」というのは昼間を表す日本語です。

でも、あつい季節の電車の中はれいぼうが効いているため、とてもすずしくて気持ちがいいです。

私が日本で生活するようになっておどろいたのは日本のれいだんぼうのせいこの高さです。

れいだんぼうというのは、冷たい風が出るれいぼうと、あたたかい風が出るだんぼうのきのうが2つともある電化せいひんのことです。

なぜ、わざわざそんな説明をするのかというと、台湾は1年を通してあたたかいためだんぼうを使うことはありません。

そのため、台湾は「れいだんぼう」ではなく「れいぼう」だけなんです。

台湾はとてもあつい国です。きせつによってはしつどがとても高くなり、ジメジメします。あつきせつは、日本と同じように電車の駅や車内、お店などでれいぼうが使われます。

台湾の私の家にももちろんれいぼうはあります。

私が日本のれいだんぼうですごいと思う理由は「自動うんてん」です。

例えば、れいぼうで「25°C」の自動うんてんにした場合、部屋の中の温度が25°Cに下がるまでれいぼうが強めにうんてんされます。

25°Cになったら自動的に風が弱まり、部屋の中の温度が25°Cになるように保たれます。

これを私が日本人に言うと「その何がすごいの？」「台湾のれいぼうにも自動うんてんはあるでしょ？」と少し笑われます。

たしかに、台湾のれいぼうにも「自動うんてん」はあります。

ありますが、ほとんど意味がありません。

自動うんてんに設定しても、日本のれいだんぼうのようにちゃんと温度が保たれません。

ものすごく強いのか、ものすごく弱いのか。細かいちょうせいはほとんどの場合、できないのです。

台湾にも日本のようなちゃんとした自動うんてんきのうがあったらいいのに、と私は思います。



■新橋駅に到着

そんなことを話しているうちに、目的地の新橋駅へ着きました。



今、午前9時53分です。

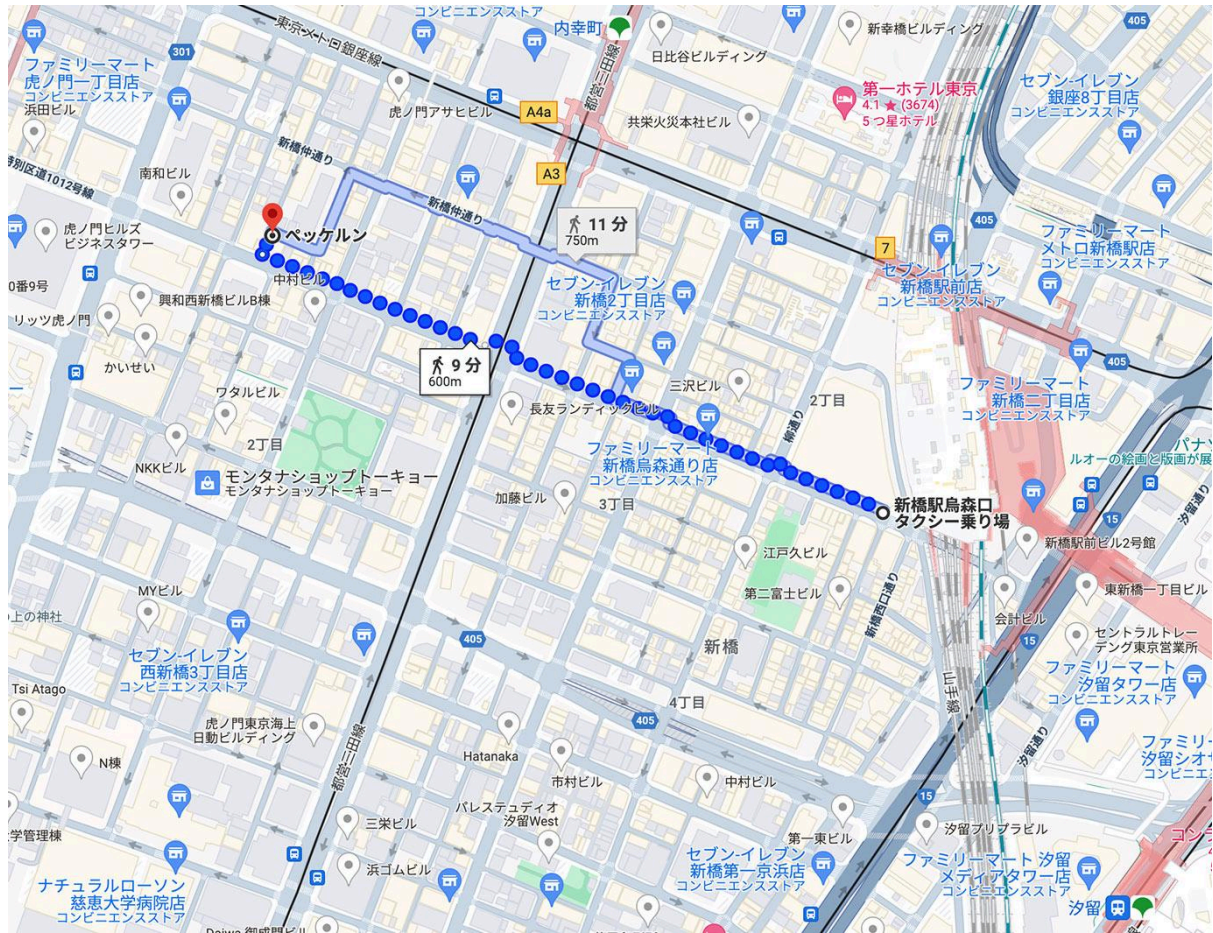
また時刻表通りです。
日本の電車は本当にすばらしいです。

お店をネットで検索したら「烏森口から徒歩10分」とありました。
そのため、電車をおりたら、この駅の「烏森口」に向かいます。
日本に来て1年近くがたちますが、日本は私にとって海外であり、1人でこうして初めての場所に行くことはまだまだ大変です。
とくに、大きな駅で自分が出たいと思っている出口を探すのはとても大変なことです。
でも、なんとか「烏森口」を見つけることができました。

■駅を出てヘッケルンまで歩いて向かいます



お店はここから歩いて9分くらいだそうです。



私は歩くのがおそいので、たぶん13~15分くらいかかりそうです。

スマホでGoogleマップを見ながら、歩いてお店のほうに向かいます。

新橋という駅は日本では「サラリーマンの聖地」と呼ばれています。大きな会社がこのエリアにたくさんあり、サラリーマンがたくさんいることがそう呼ばれている理由です。

新橋の街を歩く人たちは、なんだかみんな歩くスピードが速いような気がします。みんな仕事だからこんなに歩くのが速いのでしょうか。私はもともと歩くのがおそいですし、今日は休日で急いでいるわけではないので、いつもよりさらにゆっくり歩いています。

歩いていると少しだけ汗が出てきました。今日の天気は晴れで、気温は28℃くらいだからです。歩くことはとても良い運動なので、私にとっては良い時間です。

「お店にはたくさんお客さんがいるのかな」とか「ちゃんと注文できるかな」とか考えていたら、そろそろお店にとうちゃくしそうです。

少し先の道を左に曲がったらお店が見えるはずですよ。

あっ、ありました！

海外でも有名な昭和レトロなきつさてん「ヘッケルン」に無事に到着しました！



画像：Google Map

■ヘッケルンに到着しました



画像：Google Map

お店は 9:00 am から開いていたみたいです。

今は 10:17 am です。

8人くらい並んでいて、半分以上が外国人だと思います。

並んでいる人たちはみんな2人以上で来ています。

1人で来ているのは私だけみたいです。。。

英語、韓国語、中国語、その他私には何語か分からない言語を話している外国人かんこうきやくもいます。

たぶん、中東の人だと思います。

私は列の一番後ろに並びます。

お店の前には、古そうなきっさてんの看板や「ジャンボプリン」とか「モーニング」のかんばんもあります。

「ジャンボ」とは、もともとスワヒリ語で「こんにちは」という意味です。「ジャンボ」が「大きい」という意味で使われるようになった理由は、昔、ジャンボという有名なゾウがいたからです。

つまり「ジャンボプリン」は「大きなプリン」ということです。

「モーニング」というのは、朝の時間帯だけ注文ができる少しお得なセットメニューのことです。日本ではこれが「モーニング」または「モーニングセット」として知られています。

30分くらい待ったところでお店の中に入ることができました！

■コーヒーとプリンを注文します

お店に入ると、すぐに席に案内してくれました。

お店の中は、それほど広くありません。

日本語がまだ上手ではないため、どのように表現すればいいのかわかりませんが、とにかくものすごく落ち着きます。

私が席に座ってから少ししてお店の人に「ご注文はお決まりですか？」と言われ、私は「アイスコーヒーとプリンのセットをお願いします」と注文しました。

ちゃんと注文できて少し安心しました。

このお店は45年以上も前にオープンしたそうです。

たくさん時間がたっているはずなのに、店内はものすごくきれいです。

天井にあるしょうめいが明るすぎなくてとても心地よいです。

初めて来たお店で、しかも私は台湾人なのに、なぜかなつかしい感じがします。

このお店のプリンは通常のプリンの2.5倍くらいあるそうです。

プリンの値段は350円ですが、プリンだけの注文はダメみたいです。

私はもともとプリンとコーヒーを注文するつもりだったので、問題ありませんが、プリンを食べたい人は注意してくださいね。

プリンとアイスコーヒーはセットで注文すると単品で注文するより少し安くなって600円だそうです。

「単品」というのは「1つの商品」という意味で、この場合は、「1つ1つ別々に注文する」ことを意味しています。

とても安いと思います。

この前、会社の近くのカフェに行ったときはコーヒーだけで550円しました。

そのカフェではコーヒーしかのめないのに、このお店では、コーヒーと大きなプリンが食べられます。

プリンとコーヒーが好きな私にとってはとてもうれしいことです。

アイスコーヒーはヨーロッパなどの国では「水みたいなコーヒー」と言われることもあるそうです。

けど、私はアイスコーヒーが大好きで日本にいても台湾にいても今日みたいにあつい日にはよくアイスコーヒーをのみます。

■コーヒーとプリンが運ばれてきました



大きさをじょうずに伝えられる写真をとることができなかつたですが、たしかにこのプリン
は大きいです。

ふつうのプリンの2.5倍と聞いていましたが、本当にそのくらいの大きさだと思います。

まずはアイスコーヒーをひと口のみました。

「ひと口」というのは「ちょっと」という意味の日本語の表現です。

日本語の漢字の「口（くち）」と、カタカナの「口（ろ）」はとても似ています。

似ているというより見た目は同じです。

「ひと口」の「口（くち）」は「口（ろ）」ではなく「口（くち）」と読んでくださいね。

そして、ついに、このプリンを食べるときがきました！

1人でお店にきているため、はしゃぐことはできませんが、気持ちの中ではとてもよるこん
でいます。

プリンは、アンティークのガラスのデザートカップにのっていました。

このプリンは、ゼラチンを使わず、お客さんの数に応じて、ちょうどおいしくなる時間を考
えて手作りされているそうです。

このプリンの上には手作りのカラメルがのせられています。

カラメルは、甘いさとうや牛乳を煮詰めて作るキャンディやおかしの材料のことです。ポル
トガル語の *caramelo* に由来するそうです。とても良い香りがし、甘みと少しの苦みがあり
ます。ようがしによく使われています。

私はこのプリンのカラメルが大好きです！

プリンは蒸し器で作られているそうです。

「蒸し器」とは料理を蒸すためのりょうりどうぐです。

「蒸す」とは、水蒸気の持つ熱を食品に与えて、蒸気によって食品をあつくる方法です。

私の国、台湾ではしょうろんぼうなどが有名な蒸し料理です。



店主はこう言います。

「蒸し器でのプリン作りは最後の3分がとても重要。フタを開けるタイミングは、言葉では説明できない。ウチは温度計も計量器も使わないからすべてが自分の感覚」

プリン作りにはとても強いこだわりを持っている店主です。

そんなこだわりがあるととてもおいしいプリンを目当てに日本全国からだけでなく、海外からもお客さんが来ることは本当にすごいことですよね。

プリンにスプーンを入れると、ギュッと詰まったきめの細かいプリンであることが指に伝わってきます。

プリンの上に乗ったトロリとしたカラメルと一緒にプリンをすくって食べます。

タマゴの風味と香り、甘すぎないプリンとカラメル。

とてもおいしいです。

ひと口食べるだけで幸せな気持ちになれるプリンです。

ところで皆さんは、日本語の「卵」と「玉子」の違いを知っていますか？

どちらも「たまご」と読みますが、漢字が違います。

日本語の勉強をしていてとても気になったので調べたことがあります。

1つの漢字で表す「卵」は、生き物のタマゴを指します。鳥だけでなく、魚や虫のタマゴも一文字の「卵」と書きます。

2つの漢字で表す「玉子」は食用のものを指し、とりのタマゴを表すのが一般的です。

ただ、プリンのように使われたタマゴのことをどう書くことが正解なのか、よく分からなかったのが、カタカナの「タマゴ」と書きました。日本語に詳しい人がいたら、是非コメントをいただけるとうれしいです。

友だちと来ていたら、友だちといっしょに「おいしいね」と何度も言い合っていたと思います。

けど、今日は私1人です。

でも、誰かにこのプリンのすばらしさを伝えたい。友だちにLINEを送ろうかと思ったとき、お店の方が「いかがですか」と私に声をかけてくれました。

この場合の「いかがですか？」は「どうですか？おいしいですか？」という意味です。

そのため、私は「さいこうです！！！」と伝えました。そしたらお店の人が「このプリンは1日60個くらいしか作らないんです」と言っていました。

その話がプリンの味をさらにおいしくしてくれました。

本当にさいこうのプリンです。

今日、私はこのお店に来て本当によかったです。

日本の友だちや台湾の友だちと必ずまたこのお店に来ようと決めました。

そして、私はさいごのひと口のプリンを食べて、のこっていた少しのアイスコーヒーをのみました。

サイフォンでつくられたコーヒーは、しっかりした味で少し苦くて、少しすっぱくてとてもおいしかったです。

とくに甘いプリンを食べたあとは、このコーヒーがとても合います。

私はとても満足しました。

ヘッケルン、さいこうです♪

■ごちそうさまでした お金を払います

プリンとコーヒーを全部おいしくいただきました。ごちそうさまでした。

お会計をするためにお店の人に声をかけます。

この場合の「お会計」とはお金を支払うことです。

お店の中はそれほど広くありませんし、お店の人にすぐ声が届くので、私はあまり大きくない声で「あの、すみません、ごちそうさまでした」と言いました。

「すみません」という日本語は、あやまるときにも使いますが、このように人を呼ぶときにも使います。

お店の人は私が日本人ではないことが分かったようで「どちらからですか？」と聞いてくれました。

これは「どこから来たのですか？」という意味です。

私は日本でくらしているのですが、短い時間で上手に説明する自信がなかったのでなぜか

「台湾です」と答えてしまいました。

お店の人は「台湾ですかー！わざわざ来てくれてありがとね」と言ってくれました。

次に来たときは、私が日本でくらしていることをちゃんと説明しようと思いました。

私が注文したプリンとコーヒーのセットは600円なので1,000円を渡して400円のお釣りをもらいました。

こんなすてきなたいけんができて600円は安すぎる気がします。

本当にありがとうございました。

ちなみに、さいごになってしまいましたが、店名の「ヘッケルン」は、アメリカのマンガに出てきた主人公のクラスの名前が由来になっているそうです。

あなたも東京におとずれたときはぜひ昭和レトロきっさてん「ヘッケルン」ですばらしいプリンを食べてみてください。

もともと予定していなかったのに、今朝のお母さんのLINEがきっかけでこんなにすてきな休日になりました。

あとでお母さんにこのことをLINEで伝えようと思います。

それでは私はこれから市川の自分の家に帰ります。

また次回皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

「私の休日」は、いかがでしたか？

今後の動画制作に活かしますので、感想を是非コメント欄から教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

